

北陸大学
新タグライン&
コミュニケーションマーク誕生

タグライン

21世紀を生き抜くチカラ。

本大学が育み、学生にもたらすもの。それは「自ら未来を切り拓く力」です。先の見えない時代を生きていく強さ、知識だけではなく「総合的な人間力」を養成する教育の理念を明確に伝え、また印象づけることを最大の目的として、本学で身につける力がこの先の人生すべてに活かされるものであることを表現します。

コミュニケーションマーク



北陸大学の頭文字「H」をモチーフに、「I(私)に力を+ (プラス)する教育」を表現しています。カラーリングは従来から本学のコーポレートカラーであった緑を基調として、より若々しく軽やかな印象のライトグリーンとしました。またプラスの部分は「輝き」を連想させるフォルムとし、学生が身につける力の象徴としています。

編集
後記

いつもニュースレターをお読みいただきありがとうございます。ニュースレターは、年に一度の発行ではありますが、今回は、創立40周年記念としてページ数を増やし、開学当時の写真等を掲載させていただきました。当時は薬学キャンパス本部棟、教養棟、第一薬学棟から始まり、本年までに充実した環境を整備すべく様々な施設を建設してきました。理事長・学長の挨拶にもありますが、10年後の50周年に向け、大きなキャンパス構想をしています。10年後のニュースレターは、卒業生の皆様にとってさらに思い出深い内容の「ニュースレター特大号」として発行出来ればと今から楽しみにしております。



北陸大学でのキャンパスライフや、オープンキャンパス情報、学生の生の声など、情報盛りだくさん！

北陸大学ホームページ

www.hokuriku-u.ac.jp

北陸大学

検索



北陸大学 www.facebook.com/hokuriku.univ

薬学部 www.facebook.com/hokuriku.univ.pharmacy

編集・発行



■薬学部 薬学科 ■未来創造学部 国際教養学科／国際マネジメント学科
■留学生別科 ■北陸大学孔子学院

〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1
TEL.076-229-1161 (代) FAX.076-229-1393 <http://www.hokuriku-u.ac.jp/>

住所変更等のご連絡は、下記同窓会までお願いいたします。
卒業学部名を明記してください。

北陸大学同窓会事務局 (北陸大学内)

〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1
TEL.076-229-2667
jimukyoku@hokuriku-u-doso.org

(本誌は、平成27年7月末時点の名簿を基にお送りしています)

料金後納
郵便

ゆうメール

HOKURIKU UNIVERSITY NEWS LETTER

北陸大学 卒業生へのニュースレター

VOL.25

2015 SEPTEMBER

自分に、プラスしよう。

今はまだ持っていないチカラを。

人生は、長い。

大学生活はその中のわずかに過ぎない。

けれど、この短い期間に学び得たチカラで

あなたはあの先の長い人生を

生き抜いていかなければならない。

未来は、誰にもわからない。

人生には想像もしない出来事が待っている。

もちろん、いいことばかりではないだろう。

あなたはつまずき、壁に突き当たり、

時には絶望することだってあるかもしれない。

その時、あなたは試される。

あなたの持っているチカラが、

大学で何を学んできたのかが、

ひとりの人間としての真価が、問われる。

さあ、考えよう。

これからの人生を。

あなたが持っている夢を、希望を。

あなたがまだ、持っていないチカラを。

自分に、まだないチカラをプラスしよう。

自分を、未来を生き抜く人にするために。

21世紀を生き抜くチカラ。

北陸大学が、新しくなります。



初代理事長
林屋 亀次郎



1975
初代学長
三浦 孝次
(1975~1979)



1979
第2代学長就任
荒田 義雄
(1979~1981)



1981
第3代学長就任
北野 与一
(1981~1983)



1983
第4代学長就任
越浦 良三
(1983~1990)



1991
第5代学長就任
久野 栄進
(1991~1997)



1997
第6代学長就任
佐々木 吉男
(1997~1998)



1999
第7代学長就任
河島 進
(1999~2007)



2008
第8代学長就任
大屋敷 孝雄
(2008~2011)



2011
第9代学長就任
小倉 勤
(2011~)

1975
開学



1979
大学院薬学研究科開設

1987
外国語学部開設
外国語学部棟(現1号棟)竣工



1985
創立10周年



1992
法学部開設
法学部棟(現2号棟)竣工



1993
ライブラリーセンター本館
サウンドトラック竣工



ライブラリーセンター サウンドトラック

1995
創立20周年

1999
コミュニティーハウス竣工



2004
薬学別館(アネックスファーム)竣工
外国語学部・法学部を
未来創造学部へ改組



2005
創立30周年
実験科学棟竣工



2006
6年制薬学部設置
孔子学院開校



2007
フットボールパーク竣工

2015
創立40周年



40周年記念事業施設(仮称)

北陸大学40年の歩み

創立40周年を新しい時代への スタートラインに

拝啓 爽秋の候、卒業生の皆様におかれましては益々ご壮健のこととお慶び申し上げます。1975年に開学した北陸大学は、今年創立40周年を迎えました。同窓生の皆様のこれまでの多大なるご支援とご尽力に厚く御礼申し上げます。2015年6月1日の創立記念日には、北陸大学の創立に寄与頂いた物故者の法要を営み、6月21日には北陸大学創立40周年記念式典を開催致しました。式典には、北陸大学の同窓会である薬友会、北陽会、北法会および北創会の役員の皆様のご出席を賜りあらためて御礼申し上げます。本学では、40周年という大きな節目を「新しい時代のスタートライン」として位置づけ、創立以来一貫して取り組んできた実学教育のさらなる充実と発展を図ります。また、同窓生の皆様にとって、先達に感謝し、自身が「北陸大学で学んだからこそ今の自分がある」と振り返る良い機会ではないでしょうか。第25号「卒業生へのニュースレター」では、創立50周年に向けた教育改革と新たなキャンパス構想をお伝えします。

私立大学の在り方が激変している今日では、入学生の確保、教育の質の保証、卒業後の進路など、大学の質の向上が求められています。北陸大学のこれまでの伝統を受け継いだ名門校となるべき方向性を明確に打ち出すことが、これからの北陸大学にとって最も重要です。創立40周年記念事業として、太陽が丘キャンパスには在校生や同窓生、地域の方々との交流拠点となる、講堂機能と体育館機能を併せ持つ40周年記念事業施設(仮称)を2016年3月までに完成させます。この施設を中心に全ての同窓生が一層北陸大学での想いを一つにして頂きたいと切に望む次第です。

北陸大学は、時代が求める大学へとさらに教育改革を進めます。北陸地域唯一の私立大学薬学部として、これまでに8,915名の薬剤師を社会に輩出した薬学部の改革としては、質の高い教育環境の実現に向けて、教員の補充、薬学部定員の是正、入試改革に着手しています。未来創造学部では、外国語学部で培ってきた語学教育を中心とした国際教養学科、経済・経営・法学を中心とした国際マネジメント学科の教育内容充実のためにカリキュラムの整備を実施しています。北陸大学は混迷の時代を生き抜く力を持つ人材の育成を通して地域社会に貢献していきます。

さらに、創立以来の薬学部に加え、臨床検査技師・臨床工学技士を養成する新たな「医療保健学部医療技術学科(仮称)」を2017年の設置に向けて現在構想中です。多種多様な医療の専門スタッフによる「チーム医療」の推進が求められている現在、臨床検査と医療工学の両方の資格を有する医療人を養成することは社会のニーズに合致するものと考えます。

また、創立50周年までに、薬学キャンパスの太陽が丘キャンパスへの統合を視野に入れた「ワンキャンパス化」を構想しています。異なる学問領域を学ぶ学生同士、また海外からの留学生との相互交流を通して「人間力」を培う教育環境の実現を目指します。

創立50周年を迎える10年後、さらにその先も時代と社会の要請に応える教育機関となり、同窓生が北陸大学卒業生として胸を張ることができる大学を創りだす挑戦が今始まりました。同窓生の強い絆は、必ずや素晴らしい未来の北陸大学を創りだす強いパワーとなると信じています。これまでに北陸大学に対して多大なご貢献を頂きました同窓の皆様にあらためて感謝と敬意を表すとともに、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

北陸大学ニュースレターが同窓の輪を一層深める一助になればと願っています。

敬具

北陸大学 理事長・学長 小倉 勤



本学創立40周年記念式典を挙行

40th anniversary Memorial ceremony

創立40周年記念式典及び祝賀会が6月21日、ホテル日航金沢で行われました。式典では、文部科学省高等教育局私学部の氷見谷直紀参事官、日本私立大学協会の森田嘉一副会長、馳浩衆議院議員から祝辞をいただいた後、小倉勤理事長・学長から、将来構想、40周年を記念する講堂兼体育館の建設、新たに策定したタグライン(キャッチフレーズ)とコミュニケーションマークなどが紹介されました。

引き続き行われた祝賀会にも大学、高等学校等教育界、取引企業の皆様、卒業生など多くの関係者の出席があり、盛会のうちに終了しました。

【創立40周年記念事業募金について】

平成28年3月竣工予定の「40周年記念事業施設(仮称)」の建設にあたり、ご寄付を募っております。この施設は式典等を行う講堂機能、体育等のスポーツを行う体育機能を有し、同窓会や地域の方々との交流等にも利用できる施設となります。ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

●なお、趣意書等詳細は本学ホームページ内の次のURLをご確認ください。
<http://www.hokuriku-u.ac.jp/about/forty/donation.html>

お申込み・
お問い合わせは

北陸大学 経理課
TEL.076-229-6007



第39回 北大祭 10/10^土・11^日開催

Hokuriku University Festival

THEME
テーマ

FACE

青春の輝き



未来創造学部
国際教養学科 2年次生
清水 萌々子

第39回 北陸大学学園祭実行委員長よりメッセージ。

卒業生の皆さま、はじめまして。第39回北陸大学学園祭実行委員長の清水萌々子です。10月10日(土)、11日(日)の2日間、北大祭が開催されます。今年の学園祭のテーマは「FACE～青春の輝き～」です。このテーマは10代、20代である私たち学生が、学園祭で思いきりはしゃいでほしいという思いが込められています。社会に出ると、思いきり笑い、泣き、怒ることがきつと限られてくると思います。だからこそ社会に出る前の学生のうちに、思いきり感情を外に出してはしゃいでほしい、そういった場が今年の学園祭になればと思いこのテーマにしました。

また今年は創立40周年という記念すべき年でもあり、卒業生の皆さまをはじめ、大学全体で盛り上げたいと思います。卒業生の皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

毎年大盛況の
北陽会(外国語学部同窓会)も/
模擬店出店!



同時開催

オープンキャンパス

OPEN CAMPUS 2015

キャンパス見学や個別相談会を行います。
オープンキャンパスのお申込みは、大学公式ホームページから。

<http://www.hokuriku-u.ac.jp/>

参加者には!

学園祭で
使用できる
お食事券
プレゼント!

生涯教育研修会

Continuing Education Workshop

平成27年度は以下の会場で「生涯教育研修会」が開催されます。
是非ご参加ください。

名古屋 10月25日(日)
ザ サイプレス
メルキュールホテル名古屋
愛知県名古屋市中村区名駅2-43-6

東京 11月8日(日)
渋谷エクセルホテル東急
東京都渋谷区道玄坂1-12-2
渋谷マークシティ内

**北陸大学
同窓会
in 鹿児島** 11月22日(日)
鹿児島ワシントンホテルプラザ 三十三間堂
鹿児島県鹿児島市山之口町12-1
鹿児島ワシントンホテルプラザ15F

最新情報は、
ホームページを
ご覧ください

生涯教育研修会／卒業生の集い <http://www.hokuriku-u.ac.jp/about/graduatemeeting.html>

薬友会 <http://hu-dousoukai.net/yakuyukai/>

他の地域でも
研修会の開催を
予定しています

2016年度 入学者選抜日程概要

+ 薬学部【定員:306人】 + 未来創造学部【定員:200人】

選抜区分		出願期間	選抜日	選抜会場	合格発表日
アドミッションズ・オフィス(AO)選抜	第1回	9月 1日(火)～ 9月24日(木)	10月 3日(土)	金沢(本学) ※1	10月 9日(金)
	第2回	11月24日(火)～12月10日(木)	12月19日(土)		12月25日(金)
	第3回 ※未来創造学部のみ	2月22日(月)～ 3月 7日(月)	3月11日(金)		3月18日(金)
推薦選抜	指定校推薦	10月 1日(木)～10月22日(木)	10月31日(土)	金沢(本学)	11月10日(火)
	専門高校・総合学科推薦 ※未来創造学部のみ				
	一般推薦				
語学資格取得者選抜 ※未来創造学部のみ		11月24日(火)～12月10日(木)	12月19日(土)	金沢(本学)	12月25日(金)
一 般 選 抜	A日程	1月 5日(火)～ 1月18日(月)	1月23日(土)・24日(日) ※3	【12会場】 ※4	2月 3日(水)
	B日程	1月25日(月)～ 2月10日(水)	2月18日(木)	【8会場】 ※5	2月26日(金)
	C日程 ※薬学部のみ	2月22日(月)～ 3月 7日(月)	3月11日(金)	金沢(本学)	3月18日(金)
大学入試センター 試験利用選抜	A日程	1月 5日(火)～ 1月29日(金)	大学入試センター試験 1月16日(土)・17日(日)	—	2月12日(金)
	B日程	2月 1日(月)～ 2月19日(金)			2月26日(金)
	C日程	2月22日(月)～ 3月11日(金)			3月18日(金)

※1 未来創造学部の予備面談は出身学校または金沢(本学) ※2 未来創造学部は金沢(本学)のみ

※3 【選抜日自由選択制度】選抜日を2日間設けており、選抜日ごとに可否を決定しています。お好きな日にちを選んで受験することも、両日受験することもできます。

※4 東京・名古屋・大阪・札幌・新潟・富山・福井・長野・岐阜・静岡・那覇・金沢(本学)の12会場 ※5 東京・名古屋・大阪・新潟・長野・富山・那覇・金沢(本学)の8会場

学費減免制度&北陸大学独自奨学金制度のご案内

学費減免制度

薬学部

未来創造学部

2016(平成28)年度入学者全員を対象に授業料を一律減免します。減免額は年額で薬学部が60万円、未来創造学部が30万円です。これにより、1年間の実質的な学費は薬学部170万円、未来創造学部90万円となります。

※ただし、進級できなかった場合、その年度の納入金は薬学部230万円、未来創造学部120万円となります。詳細は2016(平成28)年度学生募集要項でご確認ください。※初年度のみ入学金20万円が別途必要となります。

年間学費

薬学部

170万円

※減免期間は6年間で、各学年で1回のみ減免。

年間学費

未来創造学部

90万円

※減免期間は4年間で各学年で1回のみ減免。

リーダー養成奨学金

薬学部

未来創造学部

年間学費

薬学部

60万円

■受給資格／一般選抜、大学入試センター試験利用選抜の合計得点率が薬学部では80%以上の方、未来創造学部では75%以上の方の中から選ばれます(返還不要)。

■減免金額／薬学部:110万円、未来創造学部:40万円

■継続条件／前年度の学業成績が学年順位上位30%以内かつGPA2.5※以上であること。継続条件が満たされなかった場合は、以降の奨学生を失います。

■減免期間／薬学部:6年間、未来創造学部:4年間

※GPA(Great Point Average)とは、各履修科目の成績評価(S・A・B・C・F)を数値化し、その総合点を登録科目の総単位で割って算出した成績平均値です。※初年度のみ入学金20万円が別途必要となります。

入寮優遇制度

薬学部

未来創造学部

沖縄県・北海道出身者、または両親、兄弟姉妹、配偶者が本学の卒業生(又は在学生)の方を対象に寮費を優遇いたします。

※入寮は先着順となり、満室になり次第、受け付けは終了となりますのでご注意ください。

■ドームひまわりの家(女子寮)……年間71万7,000円(通常98万7,000円)

※初年度のみ、入寮費として10万円が別途必要

■松雲会館(男子寮)……………年間54万6,000円(通常72万6,000円)

■減免期間／薬学部:6年間、未来創造学部:4年間

語学資格取得者選抜奨学金

未来創造学部

I種で合格すると
年間学費

50万円

給付基準の資格を有する方が語学資格取得者選抜で合格すると授業料が減免され、I種は年間学費50万円、II種は年間学費70万円で勉強することができます(返還不要)。さらに、海外留学奨学金により、半年以上の海外留学をする場合、本学に納付する学費相当額を留学期間に応じて給付します。

※語学資格取得者が、他の選抜区分で入学しても語学資格取得者選抜奨学生の対象となります。※初年度のみ入学金20万円が別途必要となります。

給付基準	英検	TOEFL iBT	TOEIC	Cambridge English ケンブリッジ英検	GTEC CBT	GTEC for STUDENTS
I種	準1級	83以上	750以上	160以上	1250以上	710以上
II種	2級	52以上	500以上	140以上	1000以上	550以上

	IELTS	TEAP	TOEFL Junior comprehensive	TOEIC S&W	中検	HSK
I種	5.5以上	334以上	341以上	1095以上	2級	5級210以上
II種	4.0以上	226以上	322以上	790以上	3級	4級

■減免金額／I種:40万円、II種:20万円

■継続条件／I種:2年次以降学年順位上位30%以内かつGPA2.5※以上、II種:2年次以降学年順位上位40%以内

(I・II種とも、継続条件が満たされない場合は以降の奨学生の資格を失います)

対象となる英語に関する資格・検定の詳細については、

「英語4技能試験情報ウェブサイト」<http://4skills.eiken.or.jp/>をご確認ください。

海外留学奨学金

未来創造学部

リーダー養成奨学金または語学資格取得者選抜奨学金を受給する学生が、本学の制度でセメスター(半年)以上の海外留学をする場合、本学に納付する教育充実費相当額(半期15万円)を留学期間に応じて給付します。

※各奨学金の継続条件が満たされない場合は適用されません。※留学先の学費は別途必要となります。※給付金額の上限は30万円です。

留学助成金

未来創造学部

セメスターまたは長期留学に行く場合は、本学に納付する授業料相当額を留学期間に応じて給付します。帰国後は、留学の成果により単位読み替えがなされることで4年間での卒業が可能となります。

リーダー養成奨学金または語学資格取得者選抜奨学金を受ける方が海外留学する場合

海外留学奨学金と留学助成金の併用で留学期間中の本学への学費

0万円

News!

北陸大学の最新ニュースをお届け! { Hokuriku University }

各自治体等との地域連携事業について

平成26年度に地域及び産官学連携の窓口として地域連携センターを設置しましたが、これまでに包括連携協定を締結した自治体等団体は次のとおりです。内容は主に歴史・文化・産業の振興、国際交流、健康、医療、まちづくり推進など多岐にわたります。今後も更なる地域連携に取り組み、地域に根ざした北陸大学を目指します。



【締結自治体・団体】

石川県金沢市・加賀市・輪島市、富山県小矢部市、石川県薬剤師会、富山県薬剤師会、福井県薬剤師会
※平成27年8月現在。上記団体以外にも様々な連携プロジェクトを締結しております。

薬学部で白衣授与式、 総合薬学研究発表(卒業研究)

薬学部6年制教育課程では5年次生は5カ月間の病院・薬局での実務実習が義務付けられており、実務実習を迎えた5年次生を対象に「白衣授与式」を行い、一人ひとりに白衣を授与しました。新しい白衣に袖を通した学生たちは、優れた「医療人」を目指し、現場で更なる研鑽を積んでおります。

薬学部6年次生は、総合薬学研究(卒業研究)発表会が開催され、薬学の知識を創造的に理解し研究することで、日ごろ積み重ねてきた研究成果の集大成として発表しました。毎年開催されており、薬学部の全学生が参加し、後輩などからも活発な質問があり、幅広く専門分野の理解を深める発表会となりました。



課外活動

海外研修

総勢108名の学生が 海外派遣研修プログラムへ出発

グローバルプログラム(台湾、カンボジア、シンガポール)、平成遣中使(中国)、中国研修(東洋医薬学導入プログラム、社会・経済・文化研究プログラム)の海外派遣研修プログラムが始まり、8月から総勢108名の学生が約1週間から3週間の期間で世界各国へ出発しています。本学は毎年年間100人以上の学生が海外を経験しています。また、日本学生支援機構が募集する、海外留学支援制度にも採択されているプログラムも多数あります。

柔道部【8年連続全日本学生柔道優勝大会に出場】

北信越学生柔道優勝大会を2年連続の優勝を果たし、6月27日、28日に日本武道館で行われた全日本学生柔道優勝大会は、1回戦で関西代表の大阪産業大学と対戦し2対3で惜敗しました。秋には個人戦の全国大会も控えており、次の目標に向けて日々精進しております。

卓球部【5年連続全国大会出場】

7月16日より愛媛県松山市で行われた第85回全日本大学総合卓球選手権(団体戦)は、予選を2位で通過し、2年ぶり2回目となる決勝トーナメントに進みました。決勝トーナメント1回戦では近畿大学に1対3で敗戦しましたが、本大会5位となった強豪相手に健闘しました。



硬式野球部【1部リーグ昇格】

春季リーグ(2部)で1位となり、5月23日・24日に1部入替戦が小松市の弁慶スタジアムで行われ、1勝1分で迎えた3戦目を9対2の8回コールド勝ちし、1年半ぶりの1部リーグ昇格を果たしました。秋季リーグからは1部で1つでも多く勝利し、上位入賞、目標である神宮大会に出場することを目指し頑張っております。

男子サッカー部

3年ぶり3度目の全国大会出場

第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会の決勝戦で、本学男子サッカー部「トップチーム」は6-0と金沢星稜大学に完勝し全国大会の切符を掴みました。

8月7日から大阪府ヤンマースタジアム長居で行われた総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントは、1回戦大阪経済大学と対戦し1対0で勝利しました。続く2回戦は、関東地区2位で強豪の筑波大学と対戦し、延長戦の末、2対3で惜敗し、ベスト8進出を逃しました。

天皇杯全日本サッカー選手権大会に初出場

第95回天皇杯全日本サッカー選手権大会が8月29日に静岡県県のヤマハスタジアムで行われ、本学サッカー部は、J2のジュビロ磐田と対戦し、0対1で惜敗しましたがプロチーム相手にほぼ互角の戦いを見せました。

また、この試合にフル出場した深井脩平君(未来創造学部国際マネジメント学科4年次生)がJ2ツエーゲン金沢の特別指定選手として承認されました。これは北陸大学に所属しながら、ツエーゲン金沢のトレーニング、合宿、試合及び遠征に参加することが可能となる制度です。

